GLOBIZ

歩行に革命を。

WIMS

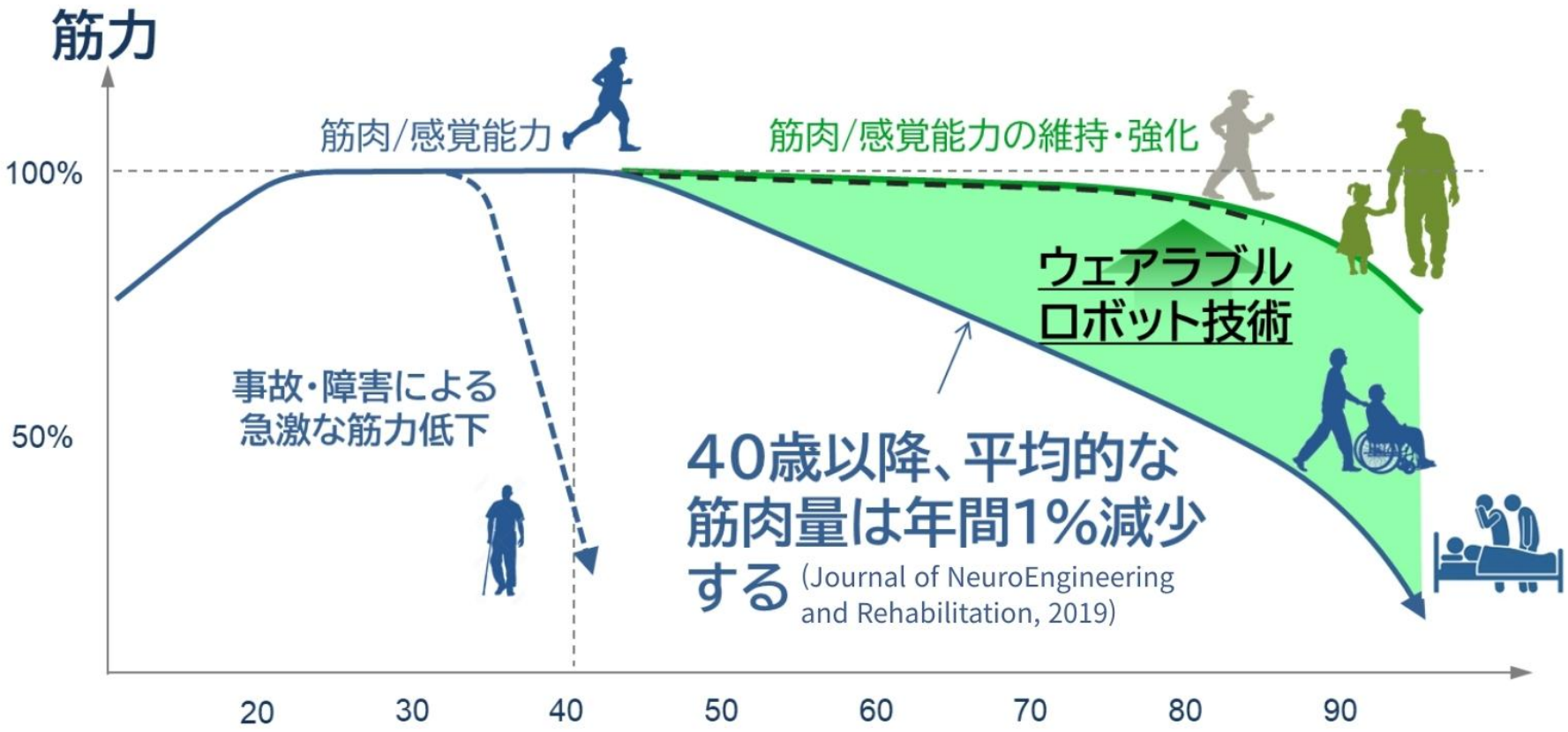
超軽量AI歩行支援ロボット



株式会社 グロービズ

WIMの誕生秘話について

歩く「速度・幅」は、健康寿命や余命に深く関わります。
WIMは、歩行能力を日常で“鍛え直す”手段として開発されました





韓国発、多くのシニアの方に愛されています

GLOBIZ

サムスン電子
ロボット開発出身の
チームが創業





SAMSUNG

2021



CES 2024 革新賞を初受賞
（その後2026まで連続受賞）



初回モデルWIMの
B2B, B2C販売開始

2024



軽量型モデル（2世代 ）
WIM Sの販売開始



現代百貨店展示開始
欧州・日本含む
7か国で展開開始

2025



WIM S
日本販売開始

GLOBIZ

2026

WIRobotics
WE INNOVATE

WIMが歩行健康につながる理由

1 必要な瞬間だけアシストするアルゴリズム

WIMが目指したのは、力で“運んでしまう”歩行補助ではありません。装着者の歩行をAIがリアルタイムで捉え、**必要な瞬間だけ、股関節の動きをそっと後押しします**

甥子が両脚に不全麻痺があり、トレーニング器具としてWIMを購入しました。アウトドア用アシスト製品はマリオネットみたいに動かされている感じがしましたが**WIMは動きに合わせてサポートしてくれるところが良いです**

横浜市・60代男性
甥子の為に購入

2 ユーザの歩行姿勢に合わせ、可動域とスピードを引き出す

歩行では、左右の股関節が交互に「支える／振り出す」を繰り返します。WIMはこの対称性を利用し、1つのモーターの力を**タイミングよく左右へ配分し歩幅やテンポが自然に出やすい状態をサポートします。**

1.5か月間、脳卒中・廃用症候群・パーキンソンの患者様にテスト導入しました。**うち半分くらいは機器を外しても歩幅とスピードに明確な変化がありました。**継続使用してみます。

船橋市・リハビリテーション病院 理学療法士

3 日常で使いやすい

歩き方を整えるには、普段良いリズムで歩く回数が増えることが大切です。
WIMは、生活の中で自然に使えることを前提に設計されました。**体型差にも対応しやすく、見た目の負担感を抑え、操作のやり易さにも配慮しています**

妻が腰の病気で外出が減っていて、外出で使ってほしい想いで購入を決めました。**コンパクトだし、カーディガンを羽織るとうまく隠せそうなので、見た目を気にする妻も喜ぶと思います**

東京都・80代男性
妻のために購入

“日常”で”歩行を “鍛えなおす”手段として
WIMは今までにはないソリューションである

GLOBIZ

価格帯（医療・介護保険込み）

100～
300万円

～40万円

20～30
万円

～数千円



歩行能力が
喪失



歩行補助
（支持面積を増やす）

WIMS

日常で
歩幅・スピード
を鍛える



（国産・欧米製）

医療現場用
（日常使用x）

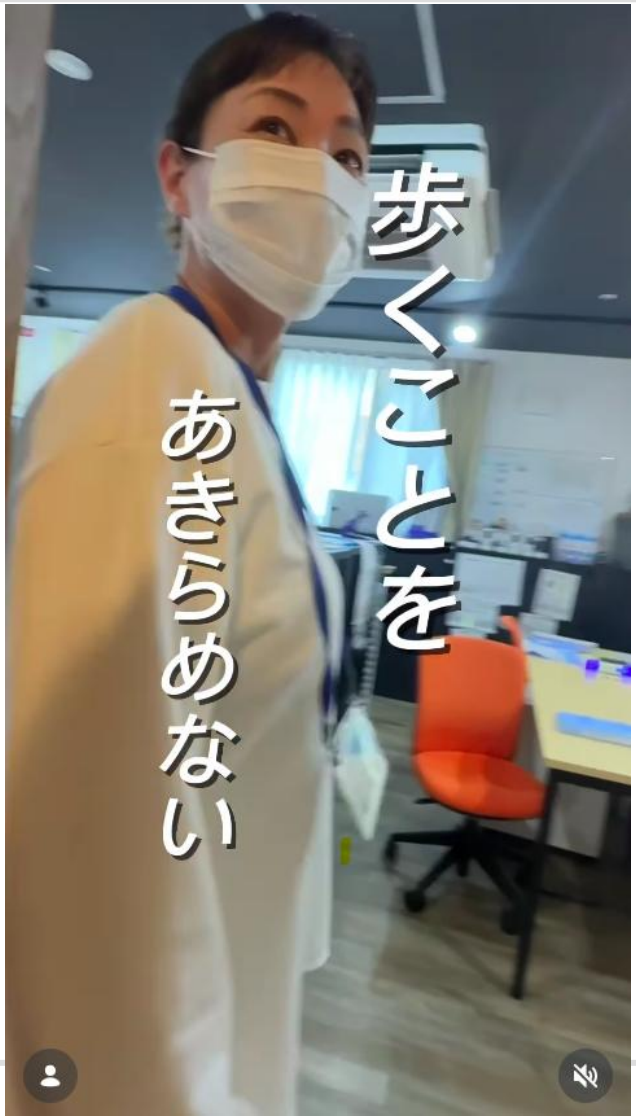


（中国製）

アウトドア
用アシスト
（高出力）


WIM'S
お客様事例

韓国同様、日本もシニア・患者様が日常用歩行ギアとして注目。暫定ユーザ層は日本に1,000万人以上いらっしゃいます







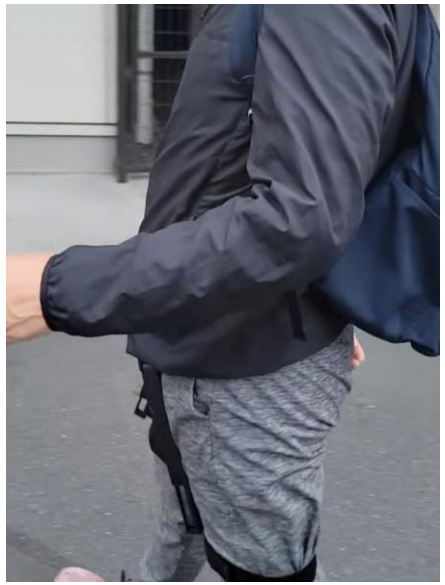
おすすめの方

杖・歩行器を使っていて、普段長歩きが辛い！



週2-3回、10-30分ずつ、ペースに合わせて歩行運動をつづけ、脚の筋力を鍛え直す。

まだ杖は使っていないけど、歩行姿勢に不安がある！



悪くなる前に予防を行う。散歩・運動・ハイキングのときにWIMをつけて筋力を維持する

要介護以上・リハビリ中で日常でも歩行訓練をしたい！



病院にいかなくても、自主トレーニングができる。手軽く、楽に、日常で歩行訓練を行う

7つの運動モード（1/2）

モード	仕様
エアモード （Air）	**歩行をより軽く、歩幅を広く。** 歩行をより軽く補助してくれるWIMの核心モード。 下肢筋肉の力をバランスよく支援し、歩幅を広げ、歩行能力を改善します。 一般的な歩行と比べて、エネルギー消費が20%減少します。
ケアモード （Care）	**繊細な歩行をさらにきめ細かくサポートする** 歩行速度が2.5km/h(0.7m/s)以下、または歩幅38cm以下の歩行が弱い方向け特化モード。精密な歩行分析技術によって関節の可動範囲を広げ、歩幅を広くします。
ハイキングモード （Hiking）	**上り坂も下り坂も、どこを歩いても完璧なサポート** 使用者の歩行パターンを収集して生成したアルゴリズムにより、地形に特化したモードをリアルタイムで提供。上り坂モードと下り坂モードの2種類のパターンを、ひとつのハイキングモードとして使用できます。 ハイキングモード使用時、通常歩行と比べて平均20-30%エネルギー消費を削減します
アクアモード （Aqua）	**水の中を歩くような、筋力集中強化ソリューション** 水中を歩くような軽い抵抗感で下肢の筋力を強化します。 バッテリーの心配なく一日中運動が可能です。 運動強度を調節しながら、有酸素運動および筋持久力運動を行ってください。

7つの運動モード（2/2）

モード	仕様
ソフトモード （Soft）	**自分の足で踏みしめる喜びを** 少し歩いただけで、膝や足首が疲れてしまう方や、歩くほどに脚が重く感じる方に。 着地時の負担感が気になる方や、足を引きずりやすい方、長時間歩くと疲れやすい方にご案内しやすいモード
バランスモード （Balance）	**左右の差を整え、自信に満ちた足取りへ** 片麻痺や過去の怪我による歩行バランスの崩れが気になる方、靴の減り方が左右で違うと感じている方に。歩行稼働範囲の拡大、左右バランス調整を補助します。
スロージョギング モード （Slow Jogging）	**そろそろ運動を「楽しみ」たい方へ** 「健康のために有酸素をしたいけれど、膝を痛めるのが怖い」という不安を解消するために開発されました。ジョギングに特化したアルゴリズム。代謝エネルギーも削減し、走るときの身体負担を削減する補助が入ります

お悩みによって提案するモードの考え方

対象者	推奨モード	調整・訴求ポイント
アクティブシニア	エア アクア/スロージョギング	エア2~3まで段階調整。ハイキング・アクア・スロージョギングも案内し、運動シーンでの活用を訴求。
筋骨格系疾患	エア / ソフト	膝・股関節・足首・腰の状態を確認。痛みやふらつきがある場合はソフトモードを優先。
神経疾患	ケア / エア	歩幅・リズム・ふらつきを確認しながらケア3〜4へ調整。安定性を優先。
片麻痺	バランス / エア(軽度な場合)	左右差に応じてバランスモードを案内。杖歩行はバランス2〜3、車いす中心の方はバランス4も検討。軽度な場合にはエアも検討可
加齢による歩行低下	エア / ケア	歩幅・脚の上がり・疲れやすさを確認。歩ける方はエア、脚が上がりにくい方はケア中心。

ユーザストーリー①

80代・埼玉県 / 歩行関連の持ち病あり



BEFORE (機器OFF状態)



AFTER

きっかけ:

脊髄損傷の持ち病があり、リハビリ病院で医療機器の歩行支援器具(HAL)を使った事はありますが日常使用で使えるものがなく、こちらの製品を見つけてモニター使用あとに購入を決めました

使用感想:

普段はデパートでは人の流れについていけず、あまり好きではなかったのですが、WIMをつけると全く問題なく歩くことができました。
特に公園では傾斜のある道を歩いてみたのですが、普段とは全く違う速度と安定感で歩くことができました。ここ数十年、歩くことが苦痛だったのですが、久々に歩くことが楽しいと感じました。
妻が歩く姿勢も良くなったと褒めてくれました。自分のような人が多いと思うのでお勧めしたいです

ユーザストーリー②

60代・静岡 / 神経難病で歩行が弱い





きっかけ：

神経難病で支えがないと立っていられず、最近はほとんど歩いていませんでした。自宅で毎日、自分のペースで歩行トレーニングをし始め、「また、歩きたい！」と強く思えるようになりました。

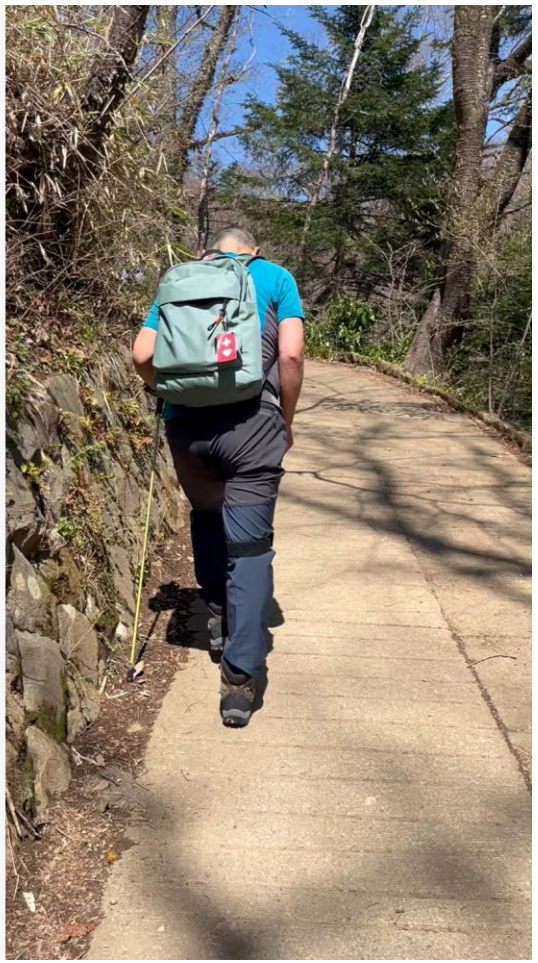
使用感想：

「行きたい！」と思い描ける場所がいくつもでき、生活の楽しみが広がっています。WIM装着時の効果（歩きやすさとそれに伴う歩こうという意欲↑）は確実に感じています。利用前に一番心配していた「痙性麻痺や背骨の変形は変わらないので、身体に負担をかけるのでは？」という点についても、問題ありませんでした。特に、最近は息子と八方尾根ハイクに挑戦し、3kmほど4時間歩いたのですが、WIMなしでは不可能でした。

ユーザストーリー③

60代・千葉 / 脳梗塞の後遺症で片麻痺





きっかけ：

10年前から脳梗塞の後遺症で、右足に片麻痺と失語症が残っています。登山がすきですが、**なかなか登頂が難しく他の人よりも速度が遅いので、WIMを使った高尾山の登頂イベントに参加しました**

使用感想：

1時間半で、高尾山でも難しいと言われている6号路を登頂できました。**普通の方ともあまりスピードに差がでず、普段の2倍くらいで上がれた感覚です。**

軽くて装着しやす、装着後も動きが妨げられないのでサポート力も含めて非常に興味を持ちました。最近は多くの人が富士登山を楽しんでいらっしゃるのですが、**ご高齢者、体力的に不安が残る人、自覚症状なしの体力不足者など、途中でリタイアする人や事故に遭う者までいらっしゃいます。**こちらをレンタルすることで、登山を安全に楽しんでいただけたらと思いました。

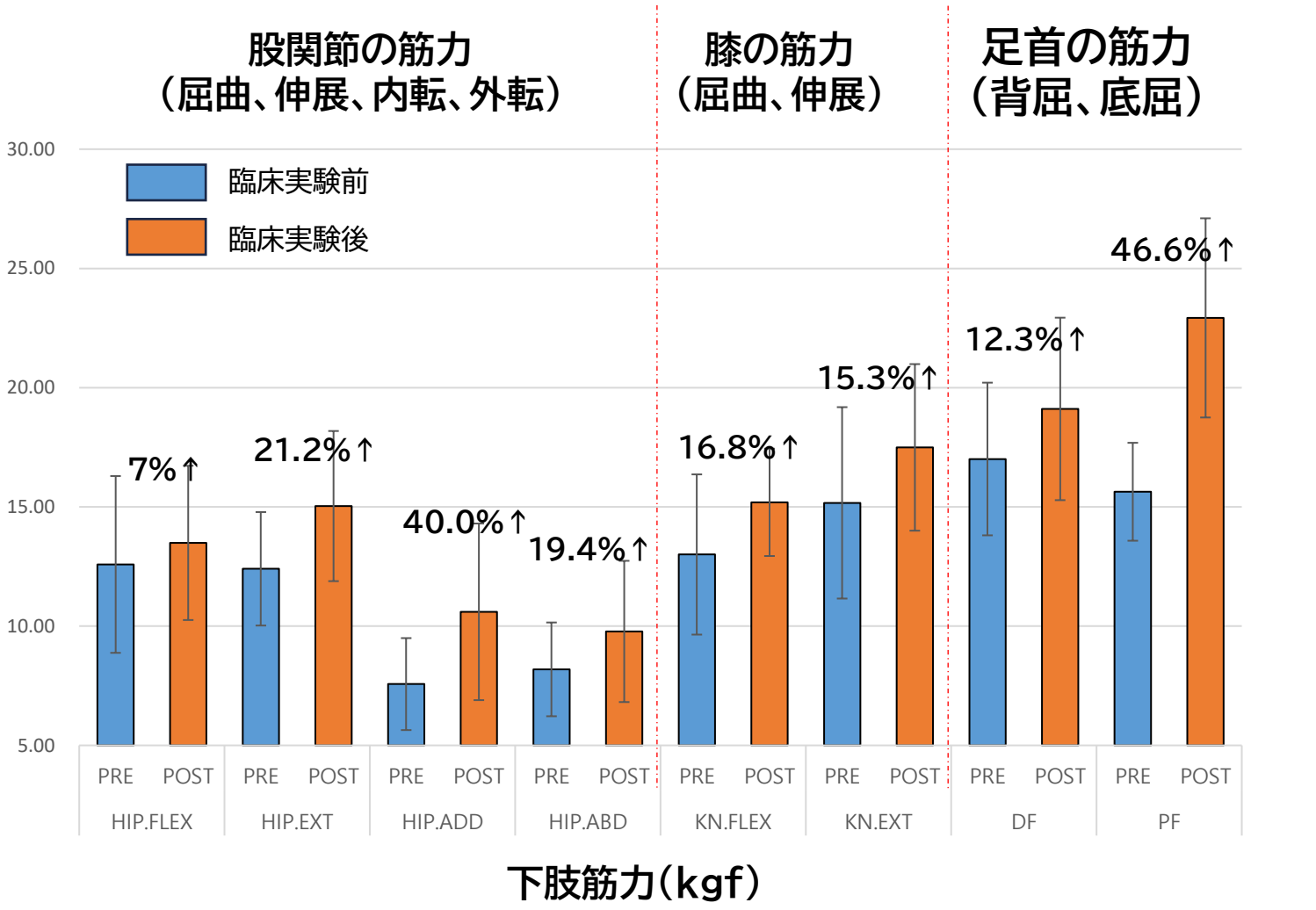
富士山
山岳ガイド
（蔦屋家電
＋で体験）

GLOBIZ

延世大学病院との共同臨床研究内容

SEVERANCE HOSPITAL

65歳以上の30名を対象にした6週間の臨床実験結果（製造元とYonsei大学病院が共同研究で実施）



病院関係者の声

船橋市・リハビリテーション病院 理学療法士

実施概要

- 対象者は5名にお試し導入（1.5か月）
  （脳卒中3名 / 廃用症候群1名 / パーキンソン1名）
- ほぼ毎日に近い頻度で使用
- 設定はエア3を基準に運用

使用による変化

- 歩き始めてしまえば、駆動により歩けるという感触
- 装着時と非装着時で歩行量が2～3倍違うと感じられるケースがあった
- 装着訓練後、外した後にも変化が残る方が印象としては半々程度（歩幅 / 歩行スピード）
- 継続利用して効果を測定したい

リハビリ現場での印象

- すべての対象者が装着しての練習に意欲的だった
- 現場ではまずアシストしてもらう感覚を患者様に得ていただき、一定の負荷をかけ、自分で歩行能力を鍛えるのをお勧めしている

社会的意義

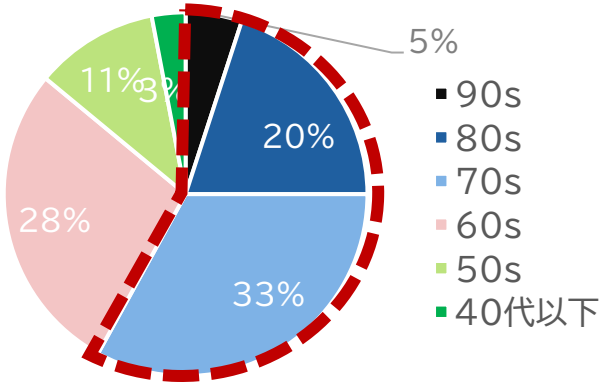
- 一度定着した歩き方を変えるには、3か月から半年単位の継続的な介入が必要であり、簡単ではない
- しかし、すべての患者様や歩行機能が低下したシニアが、**病院で長期にわたり集中的な訓練を受け続けることは現実的に難しく、通所リハビリも週1～2回程度が中心で、介入頻度には限界がある**
- そのため、WIMのように**日常生活の中で装着しながら歩行練習を重ねられる機器には、大きな価値がある**


後でもこの廊下で

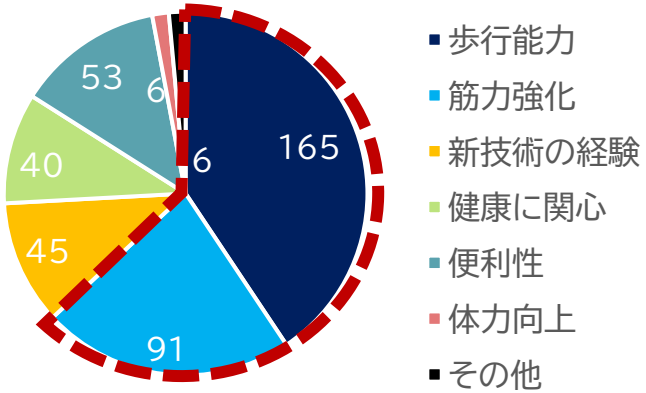
韓国同様、日本もシニア・患者様が日常用歩行ギアとして注目。暫定ユーザ層は日本に1,000万人以上いる

ユーザ属性の分析 / 韓国

ご利用者様の年齢，韓国体験センター



ご利用者様の利用理由



シニア施設・
リハビリ病院 等

高齢者/疾患があり歩行に不安を感じられている方

屋外で
長く歩かれる方







操作方法・アプリ







着用後 右ボタン：
電源（長押し）・モード変更



着用後 左ボタン：
モード強さ（4段階）変更

APP アップデート予定：施設用トレーナーモード、片麻痺患者様用バランスモード

詳細製品スペック

項目	仕様	
重量	本体1.1kg 装着部込み 1.6 kg (3.6 lb)	
製品サイズ (収納時)	23.3 cm (横) × 9.75 cm (縦) × 6.7 cm (幅)	
バッテリー	リチウムイオンバッテリー (14.4 V DC ／ 3.35 Ah)	
電源	100 ～ 240 V AC ／ 50 / 60 Hz	
充電時間	2 時間 (30 W [16.8 V / 1.7 A])	
連続使用時間	エア/ハイキング/ケア 2時間　アクアモード 無制限	
充電電圧	5 ～ 20 V DC (30 W PD 充電器)	
最大トルク	6Nm	
消耗品の予想寿命	バッテリー 装着部 モータ	1年(充放電300回) 1年 8,000時間

製品構成



WIM S
ポーチ



本体
デバイス



腰部装着
パーツ



脚部装着パーツ



フレームバンド



充電セット

FAQ

Q.
バッテリーはどれくらい持ちますか？

A. 連続使用時間は**エアーモード・ハイキングモード・ケアモードは2時間、アクアモードは無制限**となります。歩幅や歩行スピードから使用時間が増加する場合があります。**残量はアプリ・もしくは本体の光のバーの残量からご確認可能です。**バッテリー残量がほとんどなくなると、英語音声で“Battery is low, pls charg”というアナウンスが出ます。この音声が聞こえた場合、またはバッテリー残量表示が左端の1目盛りになった場合は、直ちに専用アダプターで充電してください。

Q.
充電時間はどれくらいですか?

A. 空の状態から満充電までの充電時間は**約2時間**です。
充電が完了すると、英語音声で「Charging completed. Please disconnect the cable」とアナウンスが流れます。付属の専用充電器を使用し、コンセントから充電します。

Q.
使用において注意点はありませんか?

A. **重度な麻痺・歩行能力が極端に弱まっている**方は効果を感じられにくくなっております。
自立歩行が難しい方や、歩行に強い不安がある場合は、トレーナーやサポートスタッフと一緒に使用することをおすすめします。初めて使用する際は、短時間・平坦な場所から慣らしていくと安心です。体調がすぐれない場合や、足腰に強い痛みがある場合は、無理に使用しないでください。
これまでの導入・運用実績において、**WIM S の使用による転倒事故の報告は確認されていませんが、**
安全にご利用いただくため、無理のない範囲での使用をお願いしています。

Q.
保証体制はどうなっていますか?

A. **初回購入日から1年間は無償保証**、部品保有期間内の5年間は有償にてアフターサービスをご提供します。また、修理対応中は代替機をご用意し、修理完了後にお手元の機器を返却いたします。

FAQ

Q.
WIMは医療機器ですか?

A. 本製品は**歩行動作を補助**する機器であり、装着者の疾病の診断、治療、予防等を目的とした医療機器ではありません。また、本製品の使用による特定の効果や結果を保証するものではありません。感じ方には個人差があります。

Q.
海外でも充電可能ですか?

A. **はい。100 ～ 240 V AC の電圧で海外でも充電可能です。**Type Cのアダプタをお使いください。専属の充電器は高速充電器であるため通常の家庭用充電器では充電速度が遅くなる場合がございます。

Q.
バッテリー・モータの寿命はどれくらいですか？

A. バッテリーの想定寿命は、**毎日ご使用いただく場合で約1年です。スマートフォンのバッテリーと同様に、想定寿命を過ぎると徐々に充電効率は低下しますが、すぐに充電できなくなるわけではありません。**バッテリー交換をご希望の場合は、有償（12,000円）にて韓国本社で交換対応が可能です。また、モーターの想定寿命は8,000時間で、1日2時間ご使用いただく場合の目安は約10年です。